
『ココロパズルリズム 悪辣編』 - 生きることは+ 快楽+ の連続だ -

日野 愛歌

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

『ココロパズルリズム 悪辣編』 - 生きることは十快樂十の連続だ -

【Nコード】

N5747F

【作者名】

日野 愛歌

【あらすじ】

これは『日野愛歌20才の心象世界の物語』そこあるのは、純粹でそれゆえに、悪意を薔薇撒く【知的好奇心】。八つの青い葉に糸（意図）を架け、罫を張り巡らすは蝶に焦がれ、粘液を射精する【蜘蛛】混沌を愛し、平穩を憎む餓死寸前の【ハングリースパイダー】が境界線にて一匹。同胞の肉食^はみて 世界 に佇むが如し。四肢を& amp; #25445; がれ、頭蓋を踏み砕かれた【胎児】は何故、躍るのか？『人』のみぞ知る『早く人間になりたい・・・』

(前書き)

人生は快樂の連続なんです。
心当たりはありませんけど。

天空の花嫁『貴方は死についてどう考えますか？』

+++++【ケースナンバー12 過剰投影型依存
に於ける袋小路のMODEL】・月花綺晶・

良いね：俺はそういうのを待ってたんだ。ギブアンドテイクと逝こ
うじゃないか。誠意には性慰を持って答えよう。

やはり、君の存在は、俺の【脳髓】を悪辣なまでに烈しく掻き乱す。

今、僕の【ココロ】は背徳感と征服欲と罪悪感でいっぱいだよ。

それじゃ、【チェス盤】を引っ括り返そうか…

ま。く
ろ。

宛先：【壊れ月贖】月魅波十乖離
日付：2008/10/18 23:01
件名：Re：【輪廻回帰】・Silent Mebius・

< 3のそ問質

< ?るえ考うどていつに【死】は歌愛

俺は【死】は、【生】を解体するまでの+TIME LIMIT+
だと考える。解体する懐胎。墮胎する蛇躰。

有限こそが人生。幽玄に浮かぶ神聖。

無限に続く夢幻ほど邪悪で退屈なものはない。

その先に続くものは永遠の苦渋と刹那の薄幸の連鎖。延々の九重と切なる発光の怨鎖。醗酵し尽くしたのち、なおそこで過去の美貌に追い継りながら、自らを飾り立てる果実ほど醜悪で愚鈍なものはない。

限りがあるからこそ人は美しい。

+TIME LIMIT+までに、いかにしてより多くの勝利条件を獲得し敗北条件を排除するか。

+GAME OVER+までにいかにして快樂を堪能するか。それだけに興味を【集中】させて、桜の花を謳歌する。一点集中。逸転に群がる醜蟲。

人に能えられたコインは一枚。

平等な条件。例外は認めない。認めたくない真実。笑えない最悪。嗤える災厄。

そこから導き出される結論はいかにして【他】を出し抜き、【個】を突出させるかだ。結露する血路。落胤の烙印。

悲しみこそが《喜び》
悦びこそが《哀しみ》
曼珠沙華が狂い咲く。
卍酒が崩れ去る。

沙流の猿こそ芸に巻く。処女の所持こそ零に膜。傀儡が快楽に酔い痴れる偕楽園。

「生きることは十快楽十の連続だ」

その《虐》もまた《真》なり。

ろりちゃん、君は水面にたゆたう月を魅つめながら、何を感じ何を想う？

乖離した壞吏を蔑みながら、何を求め、何を拒む？

バラバラでズルズルにくすんだ《ハート》をイジめるのは楽しいよ。

薔薇薔薇で狡狡に崩れた《脳味噌》を弄り尽くすのは嬉しいよ。
吐き気を催す程にね。

ごめんね

オレは君が思っているほど、きれいな人間じゃないんだよ。

…だから。

これ以上、オレに君を好きにさせないでくれ。だから、いぢめるなつて 誠意を踏みにじる男 愛歌乙。

>>前の日記へ ことものおもちゃ の日記一覧へ 次の日記へ <
<
コメントを書く

トロワ 2008年10月19日 21:29

死というものは”生きるため”のプロローグで、また生きることは”死へ”のプロローグなんじゃないかと俺は思う。
すべては流転して、無限輪廻のもとに尽きることはまず無い。無限であるからこそ、いや有限な人生だからこそ生と死は背面的になっているんじゃないかね。

死というものを『終わり』的なゲームオーバーととらえるか、転生して第二第三人生へのコンテンツニューととらえるかは人によって違う。だが少なくともゲームオーバーととらえても、それなりの覚悟があつて考え抜いたものだ。つまりはそこで終わりじゃなく、いかにして「死ぬまで生き抜くか」という考え方もできる。実行するのは、そりゃあその人しだいだがね。たぶん。

アスペルガーなんちゃらがどうとかはわかんねーけど別に普通の奴だろ。

無理に自分を定義付ける必要無い

秋心くんありがとう

10 / 16 18 : 02

竜騎士

ただ頭がいあ奴をねたむなんて、人間としてどーかと思うよ。そいつらの方がよっぽど頭おかしいんじゃないね。

8

竜騎士07さんありがとう

うみねこ制作がんばってくださいね

これからもよろしくね

こどものおもちゃ

2008年10月19日

22:05

ト

ロフくんへ

あんず 2008年10月20日 00:04 愛歌へ……………
私は病気再発の為にあまり長くは生きられないかもしれないかもしれません今は
薬で押さええます
命は続く限り大切にしようねえ
今を精一杯生きよう

こどものおもちや 2008年10月20日 01:48 ち
よつとちよつと あんずさんwww

これ以上 愛歌に負荷をかけんでくださいよw
病気再発！？ もう、ほつとないなあ。真偽のほどはそちらにワー
プしてから判断します。

解かりました。ガラスのハートをもつ愛歌ちゃんがあなたの悲しみ
いっしょに背負いましょう。

今、行きますのでしばしお待ちを！

こどものおもちや 2008年10月20日 01:53

オレはろりちゃんより優位に立とうとしていたみたいだ。見下そう
としていたみたいだ。そんなことしなきゃよかった。オレはろりち

やんがそこにいてくれればそれでよかったのに・・・せつかく誠意をもつて答えてくれたのにギャグで茶化してすまなかつた（漢字、無駄にいっぱい使っているこの日記のことね）

すまない。ろりちゃんのおじいさまに謝りたい・・・。むしろお墓に手を合わせて黙禱を捧げたい。

よし。落ち着こう。

miu miu 2008年10月20日 14:34 あ

たしは『死』はまた新しい世界だと思っ

人は死んだらそこで おしまいなんじゃなくて

またそこから新しい今度は魂だけの世界で

また新たな人生が始まるんだと思ってる

確かに体は亡くなるから地上では終わるけど

魂だけはまだ生きてると思っ

こどものおもちゃ 2008年10月20日 17:03 三

クちゃんへ

なるほど！ 貴重な意見ありがとうー

でも、肉体に縛られた今の世界のあとに さらに魂だけの世界があ
って

「人は死なない。永遠に生き続ける」って考え すごく斬新だけど
怖いよね。

たまには、何も考えない無の世界を堪能したいよ。

あー眠い。

(後書き)

みなさん、ろりこんばんは！愛歌です。

西洋哲学や宗教、深層心理学の分野に傾倒し、インスパイアされている

【愛歌独特の文体】は些か、世間一般の認知とは趣を異にしているようです。

ただ、私は私のスタイルを貫きます。この【語彙表現】と、【絶悪論理】で勝負します。

ダウンしても、太陽神ラーの如く何度でも立ち上がり、必殺のクロスカウンターを喰らわせます。

真っ白に燃え尽きる前に、決着をつけます。

そして、社会から、必ず、勝利と栄光と悪夢を&#25445;ぎ取ります。

虚空を掠め取り、夢に溺れ、【個】を逸脱させ、【他】を莫逆します。

|| || ||

アンダーグラウンドの住人が、太陽の光を浴び、アイ(自我)を育もうとしているのです。

ヴァンパイアの少女が灼熱に、裸体を晒し、己の【個】を維持できるのか甚だ疑問ではありますが。

まあ、やるだけやってみましょう。噛み付くだけ噛み付いてみまし

よう。

泣くのも、笑うのも、戦友の亡骸を抱きしめるのも、そのあとです。

全て終わったら、【墓】を創ろうと思います。

立派なお墓です。おおきな、おおきな。世界を優しく包むお墓です。ちなみに前方後円墳

そこで私は眠ります。世界から、ガフの部屋へと旅立った愛する彼女に祈りを捧げ。

ひよこの足をポツキリと折り、蝶の美しい翅を無造作に轢き千切り、狼の眼球をスプーンで割り貫いた私の、せめてもの償いです。

いえ、私がそうしただけ。【償い】なんて言葉は傲慢のキワミです。ね。

彼女は 母の子宮 で永遠にまどろみとぬくもりに身を預けていたかったのかも知れませんか。

もし生まれ変われるのなら、私は【人間】にだけはなりたくないです。

『自我が呼ぶほうへ』

ロマンチストエゴイストは、シリアルキラーとして浮かれ街辺りで、
名を馳せるのか？ それとも・・・

『一生に一度くらい、本気で生きてみるのも悪くないよね
』

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5747f/>

『ココロパズルリズム 悪辣編』 - 生きることは+快樂+の連続だ -
2010年11月12日07時37分発行